

情報収集日：2022年9月



カナダで理学療法士になるために

カナダの理学療法士免許を取得するために必要な**2**つの条件

1. カナダの国家試験の受験資格を得ること

1-1. 日本の養成校で取得した単位が十分であること

1-2. 英語力の証明 (TOEFL, IELTS)

2. 国家試験に合格すること

理学療法士国家試験を受けるための申請書類

Canadian Alliance of Physiotherapy Regulators (CAPR)：申請機関

<個人で準備して提出するもの>

1. 申請書
2. 身分証明書
3. 公証人により公証された学位証明書（養成校で英文のものが準備できなければ、翻訳が必要）

<養成校から直接CAPRに提出してもらうべきもの>

1. 申請書
2. 養成校の成績証明書
3. 臨床実習の詳細（実習施設、症例の内容、実習時間など）

<他機関からCAPRに送るもの>

1. TOEFL、IELTSなどのテスト結果

詳細はこちら（CAPRウェブサイト） <https://alliancept.org/>

国家試験を受ける資格と国家試験について

1. もし日本の養成校での単位が不足していたら？

- ・ 補填できるコースを紹介してくれるのでそのコースを受講する。
- ・ 臨床実習に不足分があるときは、臨床経験があれば「在職証明」を提出し、補うことができる。

2. 単位認定後、筆記試験をうける。

3. 筆記試験合格後、実技試験をうける。

※登録を考えている州により実技試験内容が異なるので確認が必要。

4. 実技試験合格後、希望する州の理学療法士協会に登録、州で有効な免許が発行される。

※その際に日本の理学療法士免許の英語版（厚生労働省が発行）の提出が必要。

英語試験について

国家試験の受験資格を得るための英語力は以下が必要とされています。

- ・ IELTS : 7.0以上
- ・ TOEFL iBT : 各項目21点以上、全体で92点以上

詳細はこちらです。

<https://alliancept.org/becoming-credentialled/credentialling-policies/language-proficiency-policy/>



CAPR
Canadian Alliance
of Physiotherapy
Regulators

ACORP
Alliance canadienne des
organismes de réglementation
de la physiothérapie

[Get Involved](#)[Employers](#)[Bridging Programs](#)[Regulator Websites](#)[Publications](#)[Login](#)

The Canadian Alliance of
Physiotherapy Regulators –
excellence in evaluation, policy and
knowledge brokering services in
support of safe, high-quality
physiotherapy care.

[Learn more about CAPR](#)

カナダでのPT免許取得の詳細はこちらに書いてあります。
Canadian Alliance of Physiotherapy Regulators (CAPR)
<https://alliancept.org/>

Q. 働く場所をどうやって決めましたか？

私はアルバータ州で就職したのですが、州全体の公的機関（病院や施設）の求人を検索できるサイトがあるので、そこで探しました。個人のクリニックなどは、indeed.caなどで探せます。

*参考URL：<https://www.albertahealthservices.ca/>

Q. 申請してから働き始めるまでの期間はどれくらいでしたか？

日本からの書類を取り寄せたりした準備期間を含めて、試験を受けるまで半年くらいかかりました。追加書類などもあったので、もっと先に準備していれば、もう少し早かったかもしれません。結構、時間がかかるのでその間に並行して試験勉強をしていました。

筆記試験、実技試験と一回ずつ落ちたので、余計に時間がかかりましたが、1年ちょっとで免許をもらえました。

実技試験に受かっていなくても、筆記試験に受かった時点で仮免許が発行され、働くことができます。



情報提供者：ボーン陽子氏

Q. その他カナダで働くにあたり大事な点はありますか？

カナダでPTとして働くために、語学、試験の準備などについて心配される方が多いのですが、カナダで合法的に働くことのできるビザの獲得も重要です。せっかく試験に受かっても、ビザがなければ働けません。私の場合は、修士取得のため留学していたので、学生ビザから卒業後就労ビザに切り替えました。その後、移民したのでビザの心配は不要になりました。

【学歴】

金沢大学卒

University of Alberta修士課程卒

【職歴】

理学療法士：社会医療法人祐生会みどりヶ丘病院

PTアシスタント：Misericordia Community Hospital

PT：London Health Sciences Centre, University Hospital

講師：Rehabilitation Therapy Assistant program, CDI College

PT：Edmonton General Continuing Care Centre 老健部門（2022年12月-2023年8月）

PT：Edmonton General Continuing Care Centre 回復期（2023年9月-）

お問い合わせ

Facebook：<https://www.facebook.com/yoko.bourne>

こちらの情報は2022年9月時点での情報です。

※こちらの情報すべてで必ずカナダで理学療法士として働くことができるわけではありません。

※最新情報については、ご自身で責任をもって情報収集をしてください。

※情報収集やお問い合わせなどのプロセスも海外で働くために必要となる能力です。

また、カナダの理学療法士になるための条件や必要書類などの最新情報は、下記をご確認ください。

Canadian Alliance of Physiotherapy Regulators (CAPR)

<https://alliancept.org/>